

ファイナルレポート

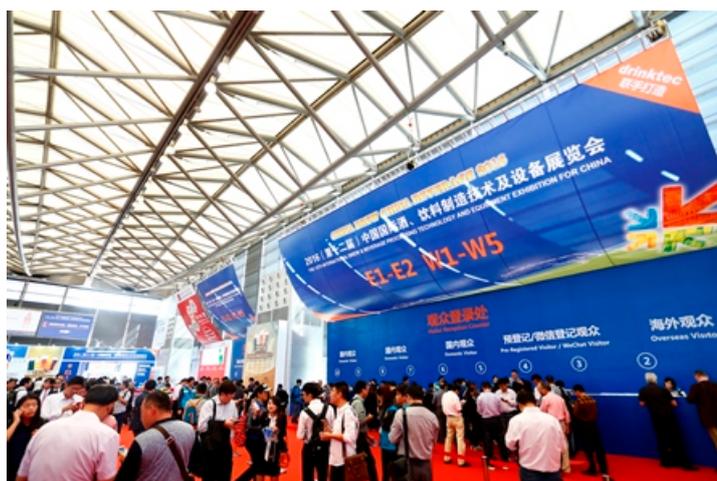
第 12 回 国際醸造・飲料製造加工技術・機器見本市
 2016 年 10 月 11 日～14 日
 中国・上海国際見本市会場

2016 年 10 月 18 日

上海への移転、新たな基準を打ち立てる

Summary

- 出展企業は約 9%増
- 海外出展企業の展示スペース 8%増
- より高くなった来場者の専門性



Facts & Data

会 期	2016 年 10 月 11 日(火)～14 日(金) 9 時～17 時 ※最終日のみ 14 時まで
会 場	中国・上海新国際見本市会場 (SNIEC)
主 催	China National United Equipment Group Co., Ltd. China Light Industry Machinery Association - 中国軽工業機械協会 Messe Muenchen - メッセ・ミュンヘン
共 催	Beijing Zhongqing Heli International Exhibition Co., Ltd. MM (Shanghai) Co., Ltd. - メッセ・ミュンヘン 上海
後 援	VDMA – ドイツ機会工業連盟 食品加工・包装機械工業会
規 模	約 81,000 m ² (2014 年度: 80,000 m ²)
出 展 企 業	約 800 社 (2014 年度: 25ヶ国から 708 社)
来 場 者 総 数	53,183 人 (2014 年度: 52ヶ国から 52,063 人)
主 な 出 展 品	ビール・ワイン・蒸留酒・ソフトドリンク(乳飲料・清涼飲料)・液状食品製造加工機械・プラント、醸造・充填・衛生技術、製造加工自動化・制御・IT 技術、原材料・フレーバー・添加剤、飲料容器洗浄・密閉・ラベル・識別技術・機械、プラスチック容器製造機械・原料、各種容器・包材、保管・貯蔵、物流搬送技術 など
専 用 U R L	www.chinabrew-beverage.com (英語 / 中国語)

上海への移転は、CHINA BREW CHINA BEVERAGE を次のレベルへと押し上げた。アジア地域における飲料・液状食品分野の最も重要なイベントが、2016年10月11日から14日にかけて、今回初となる上海新国際見本市会場(SNIEC)で開催された。81,000平方メートルの展示スペースに800社以上の企業



が出展した。アジア市場における最新のテクノロジーとソリューションを得ようと53,183人以上の参加者が訪れた。CBB 2016は、海外出展社数および同企業たちが予約した展示スペースにおいて新記録を達成した。中国国外からの計265社、このうちKHS社、Krones社、Pentair und Sidel社は、23,000平方メートルの展示スペースでCBBの来場者にそれぞれサービスや製品を紹介した。

VDMA(ドイツ機械工業連盟)に加盟している、ドイツ食品加工および包装機械協会(Fachverband. Nahrungsmittelmaschinen und. Verpackungsmaschinen)代表のリヒャルト・クレメンス氏は、イベントが成功したことで、移転が良い決断だったことがわかるという。「北京から上海に移転したことは、CHINA BREW CHINA BEVERAGEにとって画期的な出来事だった。CBBには、今や上海という最適な開催地がある。CBBは今、アジア市場にとってふさわしい場所にいるし、既に高いレベルをさらに向上させることができた」。

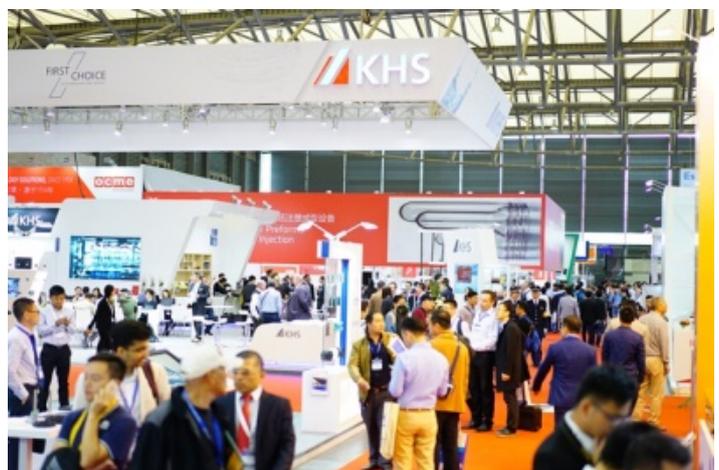
メッセ・ミュンヘン副CEOのラインハルト・ファイファーも、今年の見本市に大変満足している。「CBBの良い結果は、見本市を上海に移転させた我々の決断が正しかったことを実証している。上海という立地は、東南アジア地域と飲料業界をうまく融合させてくれた。そして、そのことが来場者の質を高めてくれた！この成功が、drinktecにも好影響を与えることは間違いないだろう。当社は、2017年にミュンヘンで開かれる飲料・液状食品のための世界最大の見本市に、さらに多くの中国からの出展社、来場者の参加を見込んでいる」。

素養ある参加者がさらに増加

国際部門においては、約23,000平方メートルの展示スペースにて、中国国外から265社以上の出展企業が飲料・液状食品業界のための最新のソリューションやテクノロジーを展示した。この数字は、アジアをリードするテクノロジープラットフォームとしてのCBBの評判をしっかりと裏打ちしている。

ビール業界のニーズに応える伝統的なソリューションに並び、ソフトドリンク、フルーツジュース、水の生産のためのテクノロジーやソリューションも多く見られた。

「CBBは間違いなくアジアの飲料業界全体をリードする見本市だ」そう話すのは、CBBの展示ディレクターのマルクス・コザックだ。「計測・分析機器の展示はますます増えている。なぜなら、品質管理や品質基準もアジア市場において大きなテーマだからだ」と、コザックは続けた。CBBはアジアにおいて、あらゆる飲料・液状食品業界エリアのプロセスチェーン全体をカバーし、新世代の機械や装置を展示している唯一の見本市だ。53,183人の参加者は、これらすべてを自分たちの目で確かめることができた。



出展社は特に、ブースを訪れた来場者の専門性の高さを称賛していた。Krones 社取締役会長は、「CBB にとって、会場を上海の近代的な展示会場に移したのは良かった。ホール内は大盛況だった。当社のブースを訪れてくれた来場者たちは、近年よりずっとレベルが高かった。このことから、見本市がもっと発展していることがわかる」と主張した。KHS 社社長のマティアス・ニーマイヤー氏も、見本市に前向きだ。「当社も、会場が上海へ移ったことを非常に喜ばしく思っている。この会場のほうが良い設備が整っていて、より近代的なので、結果として展示をより専門的に見せることに貢献している。CBB はとても良い発展を遂げている。特に、今年当社の両ブースを訪れてくれた来場者のクオリティにはとても嬉しく思う」。



期待通り、来場者 53,183 人(2014 年: 52,063 人)のうち、大多数が中国から訪れていた。中国国外からの来場者数は 2016 年さらに増加した。来場者の数や優秀さは特に、アジアの飲料・液状食品業界をリードする見本市としての CBB の重要性を強調している。CBB 2016 の参加者たちは、見本市に加え、ビール、醸造技術、純粋法などについて話し合うことができる全 3 日間の「ドイツ・ビール・エクスペリエンス」フォーラムに参加することができた。ここでの主なテーマには、「ビールのバリエーションと製品トレンド」、「ベルギーと比較したドイツ醸造業の発展」などが含まれていた。

もちろん、来場者たちには、講義のあとに様々なビールを試飲する機会も設けられた。

CBB の主催者は、China National United Equipment Group (Heli) と世界博覧会をリードする drinktec の主催者であるメッセ・ミュンヘンだ。その中国支社であるメッセ・ミュンヘン上海は 2011 年より CBB の共催で、メッセ・ミュンヘンとメッセ・ミュンヘン上海は、海外出展企業の担当となっている。

次回の CHINA BREW CHINA BEVERAGE は 2018 年 10 月 23 日から 26 日にかけて中国・上海新国際見本市会場 (SNIEC) にて開催される。

CHINA BREW CHINA BEVERAGE についての詳細はこちらから:

<http://www.chinabrew-beverage.com/english/>

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)